

H26.4

# 日本女子博覧会 梁織新報に掲載

新報

第三種郵便物認可 (第3828号)

## 和装ステージも盛況 ファッション、お笑いの融合イベント

### 「日本女子博覧会」開催

よしもとクリエイティブ・エージェンシーが企画した日本女子博覧会(主催・日本女子博覧会実行委員会)が4月12日、大阪のインテックス大阪で開催された。ファッション、スイーツ&グルメ、占い、メイクやコスメなどの体験型ブースと、ファッションショーや吉本新喜劇、アーテイスティックライブなどのステージで構成する、新しい感覚のイベントとして注目を集めた。

本新喜劇のステージには、小藪千豊やMr.オクレらとともにダレノガレ明美、今井華が特別ゲストとして出演。そのほか、人気お笑い芸人渡辺直美やピース綾部など50組以上のタレントが登場し、ライブステージではNMB48やきゃりーぱみゅぱみゅが登場した。

また、日本を代表する文化である和装も、イベントを通して世界に発信するべく、和装代理店を担当するブローダ(大阪)が、山口美術織物のFirst Stage(京ろまん)セルフィットの3プラ



山口美術織物のブローダを案内した。

スでは、豪華絢爛な衣裳の展示を行い、若い女性がこぞって試着し記念撮影をしていた。また、会場内の練り歩きステージでは、タレント稲垣早希が南蛮渡来の様子を織物と手刺

績により表した打掛を着用。また、豊臣秀吉に献上されたベルシャ絨毯を豪快に断ち切つて制作されたとされている陣羽織を復元した衣裳をお笑い芸人カラテカの入江慎也が着用し登場した他、若手作家として注目を浴びている松本圭祐氏の作品も登場し、華やかなトクショーとなった。

大阪・兵庫・奈良・三重に9店舗を展開する振袖専門店&写真スタジオのFirst Stageのブースでは、振袖コーディネートの人気投票を実施。華やかな空間の中で展示される振袖に憧れをもつ女子は多く、1日で千人近くの10代・20代の女性が会員登録をした。

写真スタジオのセルフィットは昨年、「着物レンタルサロンセルフィット」を大阪の梅田に開店もつと、自分らしく、を叶えるため、オリジナルのきものも開発、提案している。会場では、大正ロマンのテイストを取り入れた鮮やかで斬新な柄のきものを展示し、多くの女性が着付け体験に訪れた。

First Stage、セルフィットの練り歩きステージでは、AKB48の姉妹グループ、NMB48の人気メンバー山本彩らが振袖を着用し、和装姿を披露。会場は大盛況となった。日本女子博覧会は今回が初開催だが、「今後1年に2回、定期的に開催し、日本全体のゲートウェイの拡大にも寄与するイベントとして進化させたい」と(関係者)という。